

潤滑管理の目的, 歯車・油圧・工作機械の適油選定方法, 潤滑管理の推進方法(プロアクティブ保全)を分かりやすく解説! 現場の保全マンの初歩的な手引き書として, 潤滑管理に携わる方々の入門書として

●発行: 潤滑通信社 ●2018年10月発刊 ●B5判 126ページ ●定価: ¥2,750(税込)

カタログのダウンロード, 詳細はコチラ▶  
<https://www.juntsu.co.jp>

基礎から学ぶ潤滑管理

検索

右記 QR コードから  
もカタログダウンロードや詳細が  
検索できます



[www.juntsu.co.jp/books/junkatsukanri.php](http://www.juntsu.co.jp/books/junkatsukanri.php)

大好評  
発売中!!

基礎から学ぶ

# 潤滑管理

著者: RMF ジャパン(株) 久藤 樹 (元 出光興産(株))

本書は、「月刊潤滑経済」(潤滑通信社刊)の連載「基礎から学ぶ潤滑管理」を再編集し、単行本化したもので、現場の保全マンが潤滑管理を推進するために役立つ実践的な内容となっています。

本書の構成は、おおまかに三つのセクションから成り、セクションⅠでは、潤滑管理の目的について、セクションⅡでは、潤滑剤(潤滑油とグリース)とその選定の考え方について(具体例として、歯車・油圧・工作機械の適油選定方法について解説)、セクションⅢでは、設備管理に占める潤滑管理の位置づけと潤滑管理の推進方法についてそれぞれ解説しています。

現場の保全マンが潤滑管理を推進するための初歩的な手引き書として活用することを趣旨としていますが、保全部門(計画保全)のほか、製造部門(自主保全)・スタッフ部門の技術者にも入門書としてもご活用いただけます。潤滑管理に携わる方々の入門書としてご活用ください。

潤滑通信社

# Contents

## セクションⅠ. 潤滑管理の目的

### 第1章 メンテナンスのための潤滑管理

設備管理と潤滑管理／潤滑管理の目的／設備管理のための潤滑管理／潤滑管理のステップ／潤滑改善の例／潤滑トラブル／潤滑管理の効果／メンテナンスを支える潤滑技術

## セクションⅡ. 潤滑剤とその選定方法

### 第2章 適油選定の基本

潤滑設計／潤滑の3要素／潤滑箇所の潤滑状態による潤滑油選定／潤滑剤選定の基本

### 第3章 潤滑剤とは

潤滑油剤の種類／潤滑剤の使用目的／潤滑剤の組成／潤滑油の添加剤／添加剤の選定／ベースオイルの選定

### 第4章 潤滑油の粘度と粘度指数

潤滑油の粘度／潤滑油の粘度表示／潤滑油の粘度－温度特性／粘度指数向上剤の効果／油潤滑かグリース潤滑の選定

### 第5章 グリースの選定

グリースとは／グリースの性状／グリースの特性／グリースの潤滑機構／グリースの選定／グリースの使用法

### 第6章 歯車用潤滑剤の選定

歯車の潤滑／ギヤ油の種類／歯車の損傷／歯車の摩耗／ギヤ油の管理

### 第7章 油圧作動油の選定

油圧作動油の種類／油圧作動油の選定／作動油の管理／コンタミネーションコントロール

## 第8章 工作機械用潤滑剤の選定

工作機械とは／工作機械の主軸軸受／案内面および送り機構／運動精度と摺動面油／工作機械の歯車油／工作機械の油圧作動油の選定

## 第9章 給油法・給脂法

潤滑の3要素と給油法／潤滑油給油装置／グリース給脂装置／自動集中給脂装置／オイルの必要給油量について／グリースの充填量

## セクションⅢ. 潤滑管理の推進

### 第10章 現場の実態と潤滑管理

潤滑管理推進のフロー／現場の潤滑管理推進状況の調査／潤滑管理の推進

### 第11章 保全業務と潤滑管理の標準化

保全方式の分類とその選定／保全方式の分類／潤滑管理要領書／潤滑管理を効果的に実施するフロー

### 第12章 潤滑診断による状態監視

設備診断と潤滑診断／油の性状管理(劣化診断)／摩耗粉、金属分等の分析(摩耗診断)／日常点検

### 第13章 プロアクティブ保全と汚染管理

プロアクティブ保全／汚染物質／汚染管理プログラムの実践

### 第14章 プロアクティブ保全の実践 - 目標清浄度を達成する -

目標清浄度を達成する浄油機／オフライン浄油機の選定／プロアクティブ保全を実践するろ過機の事例

### 第15章 潤滑管理の推進

漏洩管理／潤滑剤の保管／潤滑管理推進のポイント／必要な知識の取得

# 購入申込書 FAX : 03-3865-8970

お申込みは、この用紙にご記入の上 FAX して下さい。

年 月 日

<b>基礎から学ぶ潤滑管理</b>		<b>¥2,750</b> (本体¥2,500, 国内価格)	×	冊
住 所	〒	部署・役職		
		氏 名	Ⓜ	
(ふりがな)		TEL		
会社名		FAX		
e-mail		ご請求書	必要 ・ 不要 (どちらかに○印をおつけ下さい)	

- ・ 申込書をご送付いただいた後、代金を下記各行の(株)潤滑通信社宛にお振込み下さい。
- ・ 現品は勝手ながら、ご入金確認後の発送とさせていただきます。
- ・ 書籍送料は当方で負担致します。振込手数料は御社にてご負担下さい。
- ・ ご送金の銀行へ○印を付けて下さい。

み ず ほ 銀 行 神田駅前支店 当座預金 0116797

三 菱 U F J 銀 行 室町支店 当座預金 142125

神 田 郵 便 局 00180-9-149194

※海外の送料は別途実費をいただきます。

三 井 住 友 銀 行 神田駅前支店 当座預金 219605

三 菱 U F J 銀 行 神田駅前支店 普通預金 0021729

ご記入いただいた個人情報へは、弊社からのご案内をお送りする場合があります。